

寒い夏

さむいと言ふ事は せきかたまらぬ

のびた空を破つて 睨かどろいれり

とにかくいそいで ストリープをフケ

今日でさよならす、ストリープに仰つてもう、

セブかくよく候、この耳がサくヒル

ヒルアキ

三十歳は かいの元

今日は何が故んども デンキストーブが

学しり デンワでぬるもろ

急な変化は 体たこたえ

どうしまうとすい

さあアアアだ

いつもあるい、くと思つて候、といは

急にさむいといわれども どの程度の温度に

して、あかあか

あかした候、てふ、しかすい

とにかくこの寒い夏を のりきりやれは

原るい

まず着るもの 夕ふきトッパかき 袖ありに

その上に着る物も 夏と冬の甲内のもので
あ

かや布類は 現在のカパーズ服を三枚にする
そこをどうすると 手ずかひとあんなりさる

ガスストーブの 取付けほしい デンキストーブ
まだ冬物靴も 1カーで ありかたいな

そうぞ

ハヤシ デンキの二世

おまけ かい相を送つてくれぬものも 孫つて
来ころぬ

これで 明日は 大丈夫だろう

2021
9/2

あかこのころ フリスビーの葉の

副作甲 せん せん いちのかもしんぬ